

押上小学校だより

発行 墨田区立押上小学校

校長 島田 和久

学校便り 【第11号】

令和3年 1月 29日



教育目標 ○ 挑戦する子 ○ つながる子 ○ 働く子

本校の教育活動の様子はHPをご覧ください。右のQRコードよりアクセスいただけます。

校長 島田 和久

1. ニューノーマルを守り心と体の育成を

新型コロナウイルス感染症に対応する、これからの世の中で必要なことは、ウィズコロナ（感染拡大中）とアフターコロナ（感染消息後）を認識し、自分のもっている知識を活用・発揮しながら、柔軟に人間社会に貢献していくことだと言われています。知識の習得はもちろん大切ですが、単に暗記するだけでなく、目の前に広がる未知の状況や問題を解決するために、自分と異なる多様な考えをもっている他者と協働しながら、自らの知識を自在に活用・発揮していくことが大事になります。言葉で言うのは簡単ですが、知識を様々関連づけて構造化し、「新しい日常」に適応していくことが大切になります。私たちは、これからも日々の生活を自分で考え、正しく判断し、行動していくようにしていきたいと思えます。

学校でも、コロナ禍の中にいる児童や教職員は、ニューノーマル（検温、手洗い、消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンス、大声を出さない）を守り、多少の不自由さを感じながらも、適切に学校生活を送っています。それは、単に不自由さを感じさせているだけではなく、学校が目指す学びの本質的な価値や教育活動の本来の意味を、明らかにしてくれていることでもあると思えます。マイナス面ばかりに目を向けるのではなく、プラス思考で、この機会をチャンスへと転換できるような発想と姿勢が大切になります。学習指導要領に明記されている「主体的・対話的で深い学び」「探求する学び」を再確認し、教員が学びを深めることが、子供たち一人一人の「豊かな学びの実現」につながるチャンスであるとも考えられます。

（※裏面に「新学習指導要領元年のまとめ」を記述しました。ご参照お願い致します。）

2. 主体的な行動が新しい世界を開く ～子供たちに身に付けさせたい力～

社会派ブログで有名なちきりんさんの名言に『『愚痴（ぐち）を言う』『嫉む（ねたむ）』『誰かに評価して欲しいと願う』・・・人生を無駄にしたければこの3つをどうぞ』があります。

この3つには人生を無駄にする根拠があります。「あのとき、こうしておけば・・・」過去を悔やんで愚痴る（ぐちる）こともあります。済んでしまったことをいつまでも引きずっていても仕方ありません。また、他人をうらやましいと思っても自分がその人になれるわけではありません。顔がみんな違うように、人はみんな個性や特性が異なります。また、人に貴賤はありません。仕事や活動のリーダーがえらいわけではありません。リーダーやフォロワーというのは組織の中の人の役割であり、人のえらさとは関係ありません。人には向き、不向きがあります。選手に向いている人、監督に向いている人、適材適所という言葉がある通りその人の生かせるよさは様々です。他人を見て「いいな、何であの人だけが・・・」と嫉んでも仕方ありません。

最後に一番やっかいなのが、「人に評価されたい、褒められたい」という気持ちです。「この人には、このように接した方がいい・・・だからどうする」などと考えてしまうと、どこでも誰に対しても八方美人になってしまい、自分自身がなくなってしまう。他人に何と言われようと「天知る、地知る、我知る、人知る」で、天も地も見ているし、何より自分が見ているのだから、人に評価されたい気持ちなどは捨てて、自分が良いと思ったことを全力で取り組めばよいと思えます。

押上小の子供たちも、「自分で良いと思ったことを自信をもって行える一人一人に」成長してもらいたいと思えます。「みんな ちがって みんないい」 今月もご支援、ご協力よろしくお願い致します。

2月行事予定

<下校時刻のめやす>

普通時程のとき…授業時間数 4=13:20、5=14:40、6=15:30

B時程のとき …授業時間数 4=13:15、5=14:10、6=15:00

土曜時程のとき…全学年 12:00 2/20のみ11:00

月	日	曜日	時程	朝	学校行事等	SC	1年	2年	3年	4年	5年	6年	給食
2	1	月		放送朝会	諸経費引き落とし日(最終)	●	5	5	6	6	6	6	あり
2	2	火		ステップ学習	そろばん教室(3)		5	5	5	6	6	6	あり
2	3	水	B	ステップ学習	そろばん教室(3)		4	4	4	4	4	4	あり
2	4	木		ステップ学習	そろばん教室(3)	●	5	6	6	6	6	6	あり
2	5	金	B	クラブ紹介	新一年生保護者会		4	5	6	6	6	6	あり
2	6	土	土曜時程		土曜授業		4	4	4	4	4	4	なし
2	7	日											
2	8	月		放送朝会	安全指導 委員会	●	5	5	5	5	6	6	あり
2	9	火		ステップ学習			5	5	5	6	6	6	あり
2	10	水	B	ステップ学習	ワクワク授業(5,6) YOUYOUクラブ		5	5	5	5	5	5	あり
2	11	木			建国記念の日								
2	12	金	B	計画委員会からのお知らせ			5	5	6	6	6	6	あり
2	13	土											
2	14	日			YOUYOUクラブ(日曜校庭開放)								
2	15	月		放送朝会	クラブ ユニセフ募金(~19日まで)	●	5	5	5	6	6	6	あり
2	16	火		ステップ学習	野球教室(4)		5	5	5	5	5	5	あり
2	17	水	B	ステップ学習	YOUYOUクラブ		5	5	5	5	5	5	あり
2	18	木		児童集会		●	5	6	6	6	6	6	あり
2	19	金	B	ステップ学習			5	5	6	6	6	6	あり
2	20	土	土曜時程		土曜授業 保護者会 まなびの教室新一年体験授業		3	3	3	3	3	3	なし
2	21	日			YOUYOUクラブ(日曜校庭開放)								
2	22	月		放送朝会		●	5	5	6	6	6	6	あり
2	23	火			天皇誕生日								
2	24	水	B	ステップ学習	6年生を送る会 YOUYOUクラブ		5	5	5	5	5	5	あり
2	25	木		ステップ学習		●	5	6	6	6	6	6	あり
2	26	金	B	ステップ学習			5	5	6	6	6	6	あり
2	27	土											
2	28	日											
3	1	月		放送朝会	委員会		5	5	5	5	6	6	あり
3	2	火		ステップ学習	卒業を祝う会(6)		4	4	4	4	4	6	あり

※SC・・・スクールカウンセラー来校予定日

ご相談がある場合は連絡帳でご連絡いただくか、お電話で副校長までお問い合わせください。

※今月の避難訓練は予告なしで行います。

今月の生活目標

2月 「寒さに負けずに元気に過ごそう」

○週目標のキーワード…「病気の予防」「外遊び」

緊急事態宣言が発令され、学校でもコロナウイルス感染予防をしながら、子供たちは元気よく生活しています。厳しい寒さが続きますが、「睡眠」「栄養」「運動」「休養」をバランスよく行い、体調管理に努めてください。

1月になり、体育の学習や休み時間になわとびをする児童が増えてきました。先週まではできなかった跳び方ができるようになったり、回数が伸びたり、日々成長しています。寒さに負けず、元気よく外で体が動かせるように声をかけていきます。

※コロナウイルス感染予防のため、今年度3月に予定されていた集団下校訓練は行いません。

(生活指導主任 早川 友良 主任教諭)

○新学習指導要領元年のまとめ

令和2年度から新学習指導要領が全面実施され、1年が過ぎようとしています。

新学習指導要領には、「社会に開かれた教育課程」を実現するために、保護者や地域の皆様とのつながりの構築や連携を図る。そして、教員一人ひとりが「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れ、「子供たちが社会で活用できる資質・能力を育成する」ための授業づくりを行う。など主要な柱（ねらい）があります。

下記に「新学習指導要領における新たな取り組み・重視する内容」を記述しました。

私たち押上小学校の教職員は、以下の視点で令和2年度の成果と課題を検証し、令和3年度の教育課程編成に生かし、押上小学校をよりよくしていくよう努力していきます。

子供たちにとって何が大事で何をしなければならないかを第一に考え、これからも「チーム押上小」で教育活動を進めていきます。

これからも保護者の皆様、地域の皆様方のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

新学習指導要領における新たな取り組み・重視する内容

○プログラミング教育

コンピュータがプログラミングによって動き、社会で活用されていることを体験し学習する。

○外国語教育

「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の力を総合的に育む。

○言語能力の育成

国語を要として、すべての教育活動で子供たちの言語の力を育む。

○理数教育

観察、実験などにより科学的に探究する学習活動やデータを分析し、課題解決をする。

○伝統や文化に関する教育

我が国や郷土が育んできた日本の伝統や文化を学ぶ。

○主権者教育

社会の中で自立し、他者と連携・協働して社会に参画する力を育てる。

○消費者教育

契約の重要性や消費者の権利と責任などを学習し、自立した消費者として行動する力を育む。

○特別支援教育

幼児期から高等学校まですべての学校で障害に応じた指導を行い、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばす。